

# つる 都留市 議会だより



調印式



10周年



30周年



20周年



2016  
公式訪問

## 都留市・ヘンダーソンビル市姉妹都市締結40周年 ～nicotで記念式典をWeb開催！～



40周年



40周年

議員紹介・正副議長就任あいさつ 他  
.....2~3

定例会で決まった主なこと 他...4~5

市長所信表明 ..... 6

代表質問・一般質問目次...7

代表質問・一般質問...8~12

特別委員会委員構成 他 .....13

各委員会の審査内容と結果...14~15

定例会議案議決結果 他 ...16

議会日誌 他 .....~17

未来を紡ぐ~若者×議会~他...18

# 会 議 員

(令和5年4月30日就任)



14番 国田 正己  
8番 奥秋 保

15番 小俣 義之  
9番 山本 美正  
3番 山口 一裕

16番 小俣 武  
10番 小澤 眞  
4番 小俣 哲夫

日向 美德 議長  
小林 健太 副議長



正副議長  
就任あいさつ

私どもは、令和5年5月臨時会におきまして、議員各位のご支持をいただき、議長並びに副議長に就任いたしました。身に余る光栄でありますとともに、その職責の重さに身の引き締まる思いでございます。もとより微力ではございますが、決意を新たに公正で円滑な議会運営に努め、二元代表制の一役を担う議会として、市政の監視機能を果たしつつ、市民の皆様の声に真摯に耳を傾けながら、積極的に政策立案や提言に取組み、その役割を果たして参りたいと考えております。

さて、今、社会状況は、長く続いた新型コロナウイルス感染症の影響やウクライナ侵攻などによる経済活動の停滞、食料品等の急激な価格高騰など、さまざまな問題が起きており、これらは本市の市民生活においても多くの影響をもたらしていると認識しております。また、本市には、激甚化する風水害対策をはじめとする課題が山積していることから、こうした問題にも執行部と協力しながら解決に努め、議会及び市政の発展、市民福祉の向上に努めてまいりますので、市民の皆様には、今後ともなお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 議 市 留 都






11番 藤江喜美子  
5番 志村 武彦  
1番 宮林 俊

12番 鈴木 孝昌  
6番 小林 健太  
2番 奥脇 隆夫

13番 谷垣 喜一  
7番 日向 美徳

## 常任委員会等委員構成

令和5年5月18日就任

議会運営委員会	社会厚生常任委員会	総務産業建設常任委員会
<p>〔議事運営及び議長の諮問に関する事項〕</p>  <p>委員長 国田 正己</p>	<p>〔市民部（市民課・税務課・地域環境課）、福祉保健部（福祉課・長寿介護課・健康子育て課）、都留市立病院・介護老人保健施設「つる」及び教育委員会の所管に関する事項〕</p>  <p>委員長 小澤 眞</p>	<p>〔総務部（総務課・企画課・財務課）、産業建設部（産業課・建設課・上下水道課）、会計課、消防本部、議会事務局及び農業委員会の所管に関する事項並びにその他の常任委員会の所管に属さない事項〕</p>  <p>委員長 志村 武彦</p>
<p>委員長 国田 正己</p> <p>副委員長 藤江喜美子</p> <p>委員 谷垣 喜一、小澤 眞、奥秋 保、志村 武彦、小俣 哲夫</p>	<p>委員長 小澤 眞</p> <p>副委員長 小俣 哲夫</p> <p>委員 国田 正己、鈴木 孝昌、奥秋 保、小林 健太、奥脇 隆夫</p>	<p>委員長 志村 武彦</p> <p>副委員長 山口一裕</p> <p>委員 小俣 義之、谷垣 喜一、藤江喜美子、山本 美正、日向 美徳、宮林 俊</p>

## 都留市議会 選出議員

5月18日の本会議で、都留市議会選出議員の選挙が行われ、次の議員が当選されました。

### 大月都留広域 事務組合議会議員

- ・鈴木 孝昌
- ・小澤 眞
- ・山本 美正
- ・日向 美徳
- ・小林 健太

### 富士・東部広域環境 事務組合議会議員

- ・国田 正己
- ・藤江 喜美子

### 山梨県後期 高齢者医療 広域連合議会議員

- ・奥秋 保

# 令和5年5月臨時会で 決まった主なこと

## 条例改正（2件）

承第2号 専決処分の承認を求める件（都留市国民健康保険税条例中改正の件）

○地方税法施行令等の一部改正に伴い、保険税負担の公平性の確保と中低所得層の保険税負担の軽減を図ります。

- 後期高齢者支援金等課税額の課税限度額の引き上げ
- 保険税の減額対象となる所得基準の引き上げ

ほか1件

## 補正予算（2件）

議第35号 令和5年度都留市一般会計補正予算（第2号）

《主な歳出の内容》

### ●民生費

7千249万6千円を追加

食費等の物価高騰に直面し、影響を特に受ける

低所得の子育て世帯に対し、子ども1人につき10万円を給付します。※該当要件によつては、申請が必要です。

ほか1件



## 人事案件（1件）

■監査委員の選任について同意

議第37号 監査委員の選任について同意を求める件

○下谷 小俣 武

# 令和5年6月定例会で 決まった主なこと

## 条例改正（3件）

議第40号 都留市税条例中改正の件

ほか2件

## 補正予算（6件）

議第39号 令和5年度都留市一般会計補正予算（第3号）

《主な歳出の内容》

### ●民生費

1億2千754万円を追加

電気・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり3万円を支給します。

議第46号 令和5年度都留市一般会計補正予算（第4号）

《主な歳出の内容》

### ●総務費

2千64万6千円を追加

エネルギー価格の高騰による自治会の負担を軽減するための、防犯灯にかかる電気料補助額の増額など

●農林水産業費 1千960万円を追加  
 農業・畜産業・漁業事業者への物価高騰対策支援金(※申請が必要です)に要する費用

●商工振興費 3千646万円を追加  
 市内貨物運送事業者への物価高騰対策支援金(※申請が必要です)に要する費用など

議第48号 令和5年度都留市水道事業会計補正予算(第2号)

■15万円を追加

《主な歳出の内容》

水道料金の基本料金を4か月(8月～11月分)免除します。

議第49号 令和5年度都留市簡易水道事業会計補正予算(第1号)

■433万6千円を追加

《主な歳出の内容》

水道料金の基本料金を4か月(8月～11月分)免除します。

ほか2件

その他(4件)

議第38号 契約締結の件(都の杜づくりすホール大ホール特定天井及び照明設備改修工事)

契約金額 2億2千440万円

工期 令和5年6月9日から令和5年11月30日まで

議第43号 都留市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定の件

★15ページ社会厚生常任委員会「主な質疑内容」をあわせてご覧ください。

ほか2件

人事案件(4件)

■教育委員会委員、農業委員会委員、財産区管理委員会委員の選任、及び人権擁護委員の推薦について同意

議第51号 教育委員会委員の任命について同意

を求める件

○田野倉小俣和英

議第52号 農業委員会委員の任命について同意

を求める件

○小形山平井操、鹿留三枝茂子、平栗 奥秋 東治、朝日馬場 清水 一夫、

田野倉小佐野雄一、十日市場渡邊正、

古川渡小俣忠雄、法能渡辺亨、

川棚村上信一、大野小林均、

夏狩菊地 富美男

議第53号 桑代沢外17恩賜林保護財産区管理委員会委員の選任について同意を求める件

を求める件

○夏狩武藤 正明、大幡 安田 慶幸、

平栗 奥秋 東治、大幡 渡邊 厚、

大幡 園田 一二、中津森小林 重雄、

つる 奥脇 正春

諮問第2号 人権擁護委員の推薦について意見を求める件

を求める件

○古川渡 近藤 喜美



5月臨時会会期日程

◆5月18日 本会議(開会)

◎仮議席指定

◎議長を選挙

◎議席の指定

◎会議録署名議員の指名

◎会期の決定

◎副議長の選挙

◎常任委員会委員及び

議会運営委員会委員選任

◎専決処分報告

◎議案審議

(閉会)

6月定例会会期日程

◆6月8日 本会議(開会)

◎会議録署名議員の指名

◎会期の決定

◎提出議案の市長説明

並びに所信表明

◎議案審議

◎議案の委員会付託

◆6月19日 本会議

◎代表質問

◆6月20日 本会議

◎一般質問

◆6月21日 本会議

◎常任委員会

◆6月23日 本会議

(閉会)

◎委員長報告

◎議案審議

## 市長の所信表明



4月にオープンした『田原交流センター「nicot(ニコット)」』

## ○『田原交流センター「nicot(ニコット)」』について

去る4月29日に田原交流センターの開所式を執り行い、翌日のオープンングイベントには、市内外から1千200人を超えるお客様にご来場いただけました。

この施設には、子育て支援センター、ワークスペース、カフェなどを備えており、ちょっとした集まりや会議等にも利用いただけるため、今後もこの施設が、学生、高齢者、子どもを含めた子育て世代など多くの皆様が集まることで、世代や国籍をも超えた「こちやませ」コミュニティを形成し、全員が生涯にわたって活躍できる受け皿となり、地域共生型による「全世代・多文化共生の場」となるよう積極的に活用していく。

また、施設内にオープンした地域子育て支援センターは、「交流の場の提供と交流の促進」、「相談・援助の実施」、「地域の子育て関連情報の提供」、「一時預かり事業」などを通じ、子どもと親の居場所の創出を図ることを目的としており、今後も地域子育て支援センターの積極的な周知を行い、利便性を向上させることにより、安心して子育てがで

き、また、子育ての喜びを実感できる環境の構築に努めていく。

## ○「観光振興」について

5月1日にLINEを活用した「つるのルーツ」プロジェクトがスタートした。このプロジェクトは、城下町としての歴史や魅力に関するウェブサイトの公開や、ARで再現した勝山城などの歴史的観光資源を体感してもらうデジタルコンテンツの活用により、幅広い世代の市民にシビックプライドの醸成を図るものである。

また、記事の閲覧、ARスポットの来訪、クイズへの回答で「ポイント」が付与され、これを「デジタルクーポン」へ交換することで、市内の飲食店などで利用できる仕組みも立ち上げた。

今後は、このプロジェクトを通じ、市民が観光に参画していく環境づくりを進め、「地域住民」と「観光客」の双方が、都留市の文化を深く知り、関係性を深め、豊かな自然と城下町という歴史的な「強み」を活かすことにより、「わくわくするよな居場所のあるまち」を目指していく。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響により、日本における観光スタイルは、「マイクローツーリズム」が広がりを見せており、4月に開催した「都留アルプスフリーハイキング」では、近隣県からも多くの参加をいただいた。大都市圏に近い本市の強みを活かし、多くの方々が「富士の麓の小さな城下町」に来訪していただけるよう、SNSなどで「旬」な情報を迅速に発信し、集客強化に努めていく。



# 市政を問う！

議会だよりでは、質問と答弁の要旨を掲載  
します。  
全文については会議録をご覧ください。  
会議録は市ホームページ、市立図書館及び  
都留文科大図書館、各地域コミュニティ  
センターで閲覧できます。

## 代表質問

### 1 創政会 藤江 喜美子 議員 8ページ

- (1) 自治会の存続と市の対応について
- (2) 中山間地域総合整備事業（西部地区）について

### 2 新風 小澤 眞 議員 9ページ

- (1) 都留市の教育について ほか

### 3 ビジョン21 国田 正己 議員 10ページ

- (1) 厚原牛石地区農振農用地をはじめとする企業誘致施策のその後の進展状況は
- (2) 都留市都市計画マスタープランについて
- (3) 下水道事業の今後の目指す方向性について

## 一般質問

### 1 山本 美正 議員 11ページ

- (1) 地域公共交通の将来像について

### 2 宮林 俊 議員 11ページ

- (1) 学生のまちつるに関して
- (2) 子育て施策に関して

### 3 小俣 武 議員 12ページ

- (1) 空き家対策について

# 自治会の存続と市の対応を問う



創政会 藤江 喜美子 議員

**問** 自治会の存続について。

**答** 自治会は、地縁団体として、地域の行事や災害時における自助・共助の中心的な組織としての大切な機能を有しており、市の行政運営においても、非常に大きな役割を担っていただいているが、昨今、自治会の解散や、自治会に加入しない世帯が増え、現在は88自治会となっている。

自治会の存続や解散に至るまでの相談内容で多く挙げられるのが、高齢化や核家族化による共稼ぎなどの理由による「役員の引き受け手がない」というものであるため、5月に開催した自治会連合会総会においても、これらの現状を踏まえ、自治会への理解と関心を持ってもらえるよう「自治会加入促進マニュアル」を全自治会長に配布した。

このマニュアルは、加入しやすい自治会づくりの手助けとして、未加入の方が加入しやすく、地域の状況やニーズにあつた活動や体制づくりに取り組めるよう、自治会の大切さや必要性などを盛り込んだ内容となっている。

今後、これらの問題に対し、自治会と向き合い、寄り添う中で、自治会におけるコミュニティの有効性などを提示しながら、自治会運営のお手伝いをしていく。

**問** 自治会に対する支援について。

**答** 自治会は、地域の状況やニーズに合ったさまざまな活動を実施しており、市としても、自治会ごとの特色のある活動をサポートしていくことを心がけ、活動が円滑に行えるよう、相談業務をはじめ、補助金や助成金などを設け、運営の支援に取り組んでいる。

また、令和3年度からは、自治会活動の多様化に伴い、市が一括して「自治会活動保険」へ加入している。



## 中山間地域総合整備事業（西部地区）について

**問** 本年度実施を予定している事業の内容は。

**答** 中山間地域総合整備事業は、用地調査や基本設計などが整った

事業について、各年度の予算配分を勘案しながら整備を進めており、本年度の整備内容について県と協議を行ったところ、農道整備事業として「農道3号」、営農飲雑用水施設整備事業として「宮下営農飲雑用水施設」及び「夏狩営農飲雑用水施設」の計3事業を実施する予定となっている。

「農道3号」は、鹿留大野地内の道路工事を、「宮下営農飲雑用水施設」は、鹿留門原エリアの配管工事を、「夏狩営農飲雑用水施設」は、夏狩重沢エリアの新配水池の整備工事を発注する予定である。

**問** 整備完了後の施設の維持管理について。

**答** 整備が完了した施設は、地権者に帰属するものを除き、順次、市に移管され、供用が開始される施設は、道路・水路施設は建設課、水道施設は上下水道課の所管施設として、維持管理する。

また、鳥獣害侵入防止施設は、産業課所管の施設となるが、施設周辺の下刈りなど、日常的な維持管理は地元自治会に委託し、国の多面的機能支払交付金制度を活用しながら管理している。



## 都留市の教育を問う



新風 小澤 眞 議員

**問** 本市の教育ビジョンについて。

**答** 教育環境の充実を図り、小中学校に通学する児童・生徒がその持つ力を十分に活かし、学力の向上を目指すとともに、「生きる力」を育む教育を実施することを目的に学校教育、家庭教育、地域教育、教育行政の4つの課題別チームからなる「都留市の教育を考える会」を本年度立ち上げた。

今後のビジョンについては、「都留市の教育を考える会」を軸に関係機関と連携・協働する中で、これまでの教育方針に加え、これからの社会で求められる創造的で人間性豊かな人材の育成につながる「新しい教育の在り方」について、さまざまな施策を展開していくことで、子育て世代が「都留市で子どもを学ばせたい」と思える、真の「教育首都つる」の実現に努める。

**問** 高等教育機関との連携について。

**答** 学生アシスタントティーチャー事業や教育課程特例校での取り組みを受け、令和4年度より新たな施策として市内中学校3校の2年生を対象として都留文科大学で大学教員による授業を受ける機会を設け、学習意欲や進学学率の向上を図ることを目指す事業にも取り組んでいる。

**問** 今後の小・中学校の統廃合について。

**答** 学校には「生きる力・生き抜く力」の育成のため、子どもたちが協力・協働して互いに高め合える学習環境の確保と「主体的・対話的で深い学び」への転換が求められている。児童

が互いに意見を練り合い、社会性を身に付けるためには、一定規模の集団を有する学校での学びが必要であり、学校がその役割を確実に果たせるよう、子どもたちの教育環境の改善を最優先に適正化を行う必要が生じている。



**問** 都留文科大学附属とした小・中一貫教育について。

**答** 本市は、教育こそが、人々の多様な個性・能力を開花させ人生の豊かさを実感できるものであるとの考えのもと、誰もが地域の教育力向上に貢献できるまちの実現に努めている。

本市の小中学校に通学する児童・生徒がその持つ力を十分に活かし、学力の向上を目指すとともに、生きる力を育む教育を実現するための方策の一つ

として、小・中一貫教育等を含めた「新しい教育の在り方」についても協議を進めていく必要がある。

**問** 教育による移住・定住について。

**答** 昨今、子どもにとってより良い学びの環境を求めて移り住む、「教育移住」を選択する家庭が増加傾向にあることが報道等で取り上げられており、これは、子どもの成長を家族計画の柱に据え、家族の居場所を選定するという、新しい価値観を持った居住の形であると受け止めている。今後、本市がこうしたご家庭に選ばれるまちとなるためには、まずは教育の質を向上させることが第一であるが、その成果が見える化し、保護者に強く訴求していくことも重要である。

「教育首都つる」を標ぼうする本市としても、市内高等教育機関などとの連携を深め、学校現場内外の教育の質を向上させるとともに、選ばれるまちとなれるよう、情報発信にも注力していく。





ビジョン21 国田 正己議員

# 厚原牛石地区農振農用地をはじめとする 企業誘致施策のその後の進捗状況を問う

**問** 産業課企業誘致推進室における積極的な取り組みとは。

**答** 厚原牛石地区への企業誘致をはじめ、「都留市企業立地支援条例」に基づく支援などにより、市内への積極的な企業立地を図っている。

厚原牛石地区への企業誘致については、いくつかの課題がある中で、実績のある「一般財団法人日本立地センター」と業務契約を締結し、立地する可能性のある企業を見出すため、7月中にアンケートを実施すべく、調査票を作成している。また、アクセス性、人材採用環境、安価な地価、低い自然災害リスクなどといった本市の強みと支援策をまとめたリーフレットを作成した。

今後は、調査結果やリーフレットなどを活用し、山梨県人会等への情報提供など、積極的な企業誘致を進めていく。



**問** 企業誘致に関連しての中津森地区農振農用地の除外について。

**答** 大群橋から宝小学校までの農振農用地は、都留インターチェンジからのアクセス性が格段に向上したことから企業誘致適地候補地の一つと

して検討してきたが、土地利用状況及び災害リスクの面を考慮し、厚原牛石地区を企業誘致適地に選定し、優先して企業誘致を図っていくこととした。

しかし、本市の地形的制約を踏まえると、議員のご意見のとおり、下請け企業等が一体で企業立地する際には、厚原牛石地区以外への企業誘致を進める必要性も考えられることから、総合的に勘案していく。

## 都留市都市計画マスタープランについて

**問** 役割と目的は。

**答** 役割は主に3つあり、「まちづくりの考え方を明確にすること」、「都市計画の決定、変更の際の根拠となるもの」、「まちづくりガイドラインとして活用されるもの」である。

また、将来あるべき姿を明示し、都市や地域の課題及びそれに対応した方針等を総合的に定めることを目的としている。

**問** どのように実現して行くのか。

**答** 市民主体の取り組みを基調としつつ、まちづくりの理念や目標を共有し、相互の適切な役割分担を協働により進めていく。

また、関連計画との整合を図りながら、体制を強化し、活動を充実させ、マスタープランを効果的に運用し、実効性のあるまちづくりを推進する。

## 下水道事業の今後の 目指す方向性について

**問** 未着工部分の総事業費と完成予定年数及び下水道管理施設総延長、加入世帯数は。

**答** 未着工部分の総事業費は約40億9千万円、整備完了までには78年程度かかる試算である。令和4年度末の下水道管理施設総延長は6万1千179メートル、加入世帯数は約2千400世帯である。

**問** 本市の近未来の財政、急激な人口減少、世帯数を見据えた時、下水道事業の将来の展望は。

**答** 下水道事業が将来にわたり安定的に事業を継続していくための基本計画となる「都留市下水道事業経営戦略」を令和4年度に策定した。

基本理念と「適正な使用料の設定」、「下水道接続率の向上」、「整備計画区域の縮小」の3点を基本方針として定め、事業展開を図っていくこととしている。

### 学生のまちつるを問う



宮林 俊 議員

**問** 市内3大学に通学している学生への魅力的な施策は。

**答** 学生も市民と位置づけ、制度の許す限り対象としてきた。最近では、住民票の有無にかかわらず、「市民生活応援商品券」を支給した。また、平成27年には「大学コンソーシアムつる」を設立した。

**問** 「大学コンソーシアムつる」の活動内容は。

**答** 学生が地域と交流を図りながら活躍する受け皿の提供と、各校の相互交流、研鑽を目的に設立した。イベント等への参画を通じ、大学間にお

**問** 今後の学生向けの施策展開は。

**答** 電動アシスト付き自転車を鉄道駅数か所に配置し、市民・学生・観光客等がシェアし、地域内で活躍するためのツールとして活用いたただくためのシェアリングエコノミー実証事業を計画している。

**問** 学生のニーズ調査はしているか。

**答** 意見交換などを通じ、おおよそのニーズ把握はしている。

**問** 防犯面での施策は。

**答** 都留文科大学前駅交番の開設や市地域防犯推進員による夜間の

**その他の質問「子育て施策に関して」**  
3歳未満児の保育料  
軽減策についてなど



### 地域公共交通の将来像を問う



山本 美正 議員

**問** 地域公共交通計画の策定状況は。

**答** 令和4年度は概況整理や住民アンケートを実施し、役割・課題の整理を行った。本年度は、地域公共交通活性化協議会において基本方針や計画目標などの整理や実証実験を行う予定であり、答申を受けた後、本年度中に計画を策定していく。

**問** 利用者及び地域の要望等は。

**答** 「今後の高齢化に向け、買い物や病院などの外出時の移動手段に不安を感じている」との意見や「運行本数、運行区間」など、今後の取り組みに関する意見がある。

**問** 交通事業者との連携は。

**答** 既存の公共交通機関だけではなく、地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿を明らかにする必要性があるため、事業者とのヒアリング等を行い共通の認識を得たうえで、計画の策定に臨んでいる。

**問** AIなどの新しい技術の活用における学生や高齢者への配慮は。

**答** 学生は、都留文科大学の学生とのワークショップにおいてニーズを把握し、高齢者については、啓発動画や教室の開催等を行い支援している。なお、本年度デジタル技術を活用し

た実証運行を行い、交通弱者対応策を計画に反映させながら、持続的に継続できる運行体系の確立を目指していく。

**問** 公共交通が無い地域への対応は。

**答** 少人数交通サービス拠点までの輸送サービスと、既存の公共交通を組み合わせる「新しい交通サービス」により、市民の活動エリアを広げることが可能となる。

今後は、関係機関などとの連携、協働により、「地域にとって望ましい地域旅客運送サービス」の確立に努めていく。



### 議会を傍聴 しませんか?

次回の定例会は、  
**9月7日(木)午前10時**  
開会予定です。

各委員会も傍聴することができます。

- 総務産業建設常任委員会  
9月21日(木)午前10時～
- 社会厚生常任委員会  
9月21日(木)午後1時30分～
- 決算特別委員会  
9月22日(金)午前10時～  
9月25日(月)午前10時～  
9月26日(火)午前10時～



過去の議会だよりや会議録はホームページでご覧いただけます。



市議会ホームページ



会議録検索システム

### 空き家対策を問う



小俣 武 議員

**問** 今日までの成果は。  
**答** 第1回調査から82件の空き家が解消した。  
**問** 空き家対策の将来展望は。  
**答** 活用可能な空き家は活用し、管理状態の悪い、活用できない空き家は除却を促すことを念頭にしている。

**問** 近隣住民の家屋等へ大きな被害を及ぼした時の責任は誰が追うのか。  
**答** 行政の指導はあるのか。  
**問** 賃借人が損害発生防止に必要な注意をした時は、所有者が損害を賠償しなければならぬとされ、物件の欠陥による損害は所有者の責任となる可能性も高いとも言われている。行政は、あくまで制度の紹介窓口であり、

説明は契約を担う不動産業者が行っているものと認識している。  
**問** 管理不全空き家とは。  
**答** このままであれば、いずれ「特定空き家」になる恐れのある「空き家」のこと。  
**問** 管理不全物件への固定資産税減額措置解除の制度内容は。  
**答** 市が「助言・指導」や「勧告」を行ってもなお、固定資産税の賦課期日までに改善されない場合には、減額措置が解除され、その後の税金が最大で6倍となる。

# 特別委員会委員構成

6月8日の本会議において、特定の問題や事件について、審査及び調査研究を行うため、次のとおり特別委員会を設置しました。

委員会名	委 員			
議 会 改 革 特 別 委 員 会		◎国田 正己	○小澤 眞	
		小俣 武 藤江喜美子 小林 健太 奥脇 隆夫	小俣 義之 山本 美正 志村 武彦 宮林 俊	谷垣 喜一 奥秋 保 小俣 哲夫
リニア・ 観 光 振 興 特 別 委 員 会		◎志村 武彦	○小俣 哲夫	
		小俣 武 山本 美正	国田 正己 日向 美德	谷垣 喜一 鈴木 孝昌
教 育 ・ D X 等 政 策 推 進 特 別 委 員 会		◎小林 健太	○宮林 俊	
		小俣 義之 山口 一裕	藤江喜美子 奥脇 隆夫	小澤 眞 奥秋 保

◎委員長 ○副委員長

# 会 派 構 成

令和5年5月11日現在

公明党	ビジョン21			新 風				創 政 会			
			代 表				代 表				代 表
谷垣 喜一 議員	奥秋 保 議員	小俣 武 議員	国田 正己 議員	宮林 俊 議員	小俣 哲夫 議員	小林 健太 議員	小澤 眞 議員	山口 一裕 議員	志村 武彦 議員	日向 美德 議員	藤江喜美子 議員

委員長：志村 武彦 副委員長：山口 一裕

委員：小俣 義之、谷垣 喜一、藤江 喜美子、山本 美正、日向 美徳、宮林 俊

付託された議案7件(条例1件、補正予算2件、事業会計補正予算2件、その他2件)について、慎重に審査した結果、付託議案の全てを原案可決としました。

## ■審査した議案(付託議案)

- ・議第42号 都留市営住宅条例中改正の件
- ・議第44号 市道の路線の廃止の件
- ・議第45号 市道の路線の変更の件
- ・議第46号 令和5年度都留市一般会計補正予算(第4号)
- ・議第47号 令和5年度都留市盛里財産区特別会計補正予算(第1号)
- ・議第48号 令和5年度都留市水道事業会計補正予算(第2号)
- ・議第49号 令和5年度都留市簡易水道事業会計補正予算(第1号)



委員会の様子

※議第46号は、それぞれの常任委員会で所管する補正予算案を分けて審査します。

## 主な質疑内容

■議第46号 令和5年度都留市一般会計補正予算(第4号)の一部

### 【生涯活躍のまちつる事業】

**問** シェアリングエコノミー構築事業で導入する電動アシスト付き自転車は新規購入か。対象エリアや管理者、破損時の補償などは。

**答** 令和4年5月に都留文科大で連携協定を結び、地域貢献事業を研究する中で、新型コロナウイルス感染症の5類移行と観光への意欲の盛り上がり、インバウンド需要の高まりなども含め、検討を行ってきた。具体的には、これから検討となるが、市内の各駅に電動アシスト付き自転車を設置し、そこから市内を周遊していただく形になる。

都留文科大にはお勧めルートの選定やPR方法などの研究を、富士急行株式会社には駅舎の提供と購入した電動アシスト付き自転車の管理をお願い出来ないかということで協議を進めている。また、故障等も富士急行株式会社での管理を考えている。

## 初議会とは？

### 議会の豆知識

一般選挙後に初めて行われる議会のことを言います。

選挙により議員の当選が確定すると当選議員によって議会が構成され、議会は成立します。しかしながら、議会が法律上の権限を有効に行わせるためには、招集により会期が始まっていなければならない。また、議事を進めるためには、議長、副議長、常任委員会等が決定または構成されていなければならない。

このため、都留市議会では、令和5年5月臨時会を開会し、議会が活動するために必要な事項を決定しました。



# 社会厚生

# 常任委員会

6月21日  
午後1時30分から

委員長：小澤 真 副委員長：小俣 哲夫  
委員：小俣 武、国田 正己、鈴木 孝昌、奥秋 保、小林 健太、奥脇 隆夫

付託された議案5件(条例2件、補正予算1件、事業会計補正予算1件、その他1件)について、慎重に審査した結果、付託議案の全てを原案可決としました。

## ■審査した議案(付託議案)

- ・議第40号 都留市税条例中改正の件
- ・議第41号 都留市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び都留市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件
- ・議第43号 都留市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定の件
- ・議第46号 令和5年度都留市一般会計補正予算(第4号)
- ・議第50号 令和5年度都留市病院事業会計補正予算(第1号)



委員会の様子

※議第46号は、それぞれの常任委員会で所管する補正予算案を分けて審査します。

### 主な質疑内容

■議第43号 都留市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定の件

**問** 各地域コミュニティセンターで行っている支所業務と、委託した(委託を予定している)郵便局で行う支所業務に違いはあるか。

**答** 郵便局へ委託する証明書の発行業務については、現在、地域コミュニティセンターで発行しているものが、そのまま郵便局でも発行できることになる。

■議第46号 令和5年度都留市一般会計補正予算(第4号)の一部

### 〔体育スポーツ振興事業〕

**問** 運動・スポーツ習慣化促進事業ではどのようなことを行うのか。

**答** 健康につながる運動・スポーツを習慣化することで健康寿命の延伸を図るため、運動・スポーツの実施機会の少ない働き世代、特に無関心層をターゲットに、習慣化につなげるための機会づくりに取り組む。

具体的には、10月以降、親子向けのお楽しみイベントや初心者運動教室、ゲストアスリートによる運動教室、健康お笑いライブなどを計画している。また、11月以降には、地元企業に働きかけを行い、モデル企業を募り、従業員向けに、運動・スポーツ習慣化への行動変容につながる取り組みをしていく。

## 10月1日から、宝地域コミュニティセンターと盛里地域コミュニティセンターの証明書発行業務を郵便局に委託します。

- 委託を受ける郵便局  
宝郵便局、都留朝日郵便局
- 委託する業務  
戸籍謄本・住民票の写し等の請求受付・交付、  
軽自動車税納税証明書の請求受付・交付、  
印鑑登録証明書の請求受付・交付



# 5月臨時会議決結果

(議員別賛否を含む)

区分	議案等名	議員名 議決結果	宮林	奥脇	山口	小俣	志村	小林	日向	奥秋	山本	小澤	藤江	鈴木	谷垣	国田	小俣	小俣
			俊	隆夫	一裕	哲夫	武彦	健太	美徳	保	美正	眞	喜美子	孝昌	喜一	正己	義之	武
市長提出	承第2号 専決処分の承認を求める件 (都留市国民健康保険税条例中改正の件)	承認	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承第3号 専決処分の承認を求める件 (都留市税条例中改正の件)	承認	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第35号 令和5年度都留市一般会計予算 (第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第36号 令和5年度都留市水道事業会計 補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第37号 監査委員の選任について同意を 求める件	同意	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 6月定例会議決結果

(議員別賛否を含む)

市長提出	議第38号 契約締結の件(都の杜うぐいすホール大 ホール特定天井及び照明設備改修工事)	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第39号 令和5年度都留市一般会計補正 予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第40号 都留市税条例中改正の件	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第41号 都留市家庭的保育事業等の設備及び運 営に関する基準を定める条例及び都留市 放課後児童健全育成事業の設備及び運 営に関する基準を定める条例中改正の件	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第42号 都留市営住宅条例中改正の件	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第43号 都留市の特定の事務を取り扱う 郵便局の指定の件	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第44号 市道の路線の廃止の件	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第45号 市道の路線の変更の件	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第46号 令和5年度都留市一般会計補正 予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第47号 令和5年度都留市盛里財産区特別 会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第48号 令和5年度都留市水道事業会計 補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第49号 令和5年度都留市簡易水道事業 会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第50号 令和5年度都留市病院事業会計 補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第51号 教育委員会委員の任命について 同意を求める件	同意	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第52号 農業委員会委員の任命について 同意を求める件	同意	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
	議第53号 桑代沢外17 恩賜林保護財産区管理会 委員の選任について同意を求める件	同意	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
諮問第2号 人権擁護委員の推薦について意見 を求める件	同意	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	

○は賛成 ×は反対 欠は欠席 ※議長は採決に加わりません。

## 表彰

全国市議会議長会会長から長年にわたり市政発展に尽くされた功績により、次のとおり表彰を受けました。

○ 20年勤続特別表彰 谷垣 喜一 議員



## 議 会 日 誌

### 4月

- 2日(日) 東桂地域コミュニティセンター竣工式
- 3日(月) 年度始め式
- 4日(火) 議会だより編集委員会
- 5日(水) 都留文科大学入学式
- 9日(日) 第49回ソフトボール大会年間総合開会式
- 11日(火) 山梨県議会議員一般選挙(都留市・西桂選挙区)当選証書付与式
- 14日(金) 第269回山梨県市議会議長会定期総会、議会だより編集委員会
- 24日(月) 市議会議員一般選挙当選証書付与式
- 29日(土) 市制69周年記念式典、田原交流センター(nicot)開所記念式典

### 5月

- 11日(木) 全員協議会
- 18日(木) 全員協議会、5月臨時会
- 20日(土) 都留機械金属工業協同組合懇親会
- 25日(木) 関東市議会議長会 理事会・定期総会、都留市商工会第62回通常総代会
- 26日(金) 富士・東部広域環境事務組合議会臨時会、都留市民生委員児童委員協議会定期総会

- 27日(土) 第30回都留市ふれあい全国俳句大会、都留ライオンズクラブ60周年記念式典
- 28日(日) 都留市文化協会定期総会
- 29日(月) 全国自治体病院経営都市議会協議会 理事会・定期総会
- 30日(火) 都留市老人クラブ連合会定期総会
- 31日(水) 青少年育成都留市民会議定期総会

### 6月

- 5日(月) 議会運営委員会、全員協議会
- 8日(木) 6月定例会開会、全員協議会
- 11日(日) 第45回都留市合唱祭
- 12日(月) 第39回ふるさと時代祭り実行委員会総会
- 14日(水) 第99回全国市議会議長会定期総会
- 19日(月) 代表質問
- 20日(火) 一般質問
- 21日(水) 総務産業建設常任委員会、社会厚生常任委員会
- 23日(金) 議会運営委員会、全員協議会、6月定例会閉会、教育・DX等政策推進特別委員会
- 29日(木) 第9回都留市セーフコミュニティ推進協議会

## 各会議等における議員の欠席日数状況報告

(R5.4月～6月)

	宮林 俊	奥脇 隆夫	山口 一裕	小俣 哲夫	志村 武彦	小林 健太	日向 美徳	奥秋 保	山本 美正	小澤 眞	藤江喜美子	鈴木 孝昌	谷垣 喜一	国田 正己	小俣 義之	小俣 武
本 会 議	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—
常 任 委 員 会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—
特 別 委 員 会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—
全 員 協 議 会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—
議 員 研 修	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—





# 未来を紡ぐ 若者×議会

～若者と議会で織りなすこれからの都留市～



山梨県立都留興譲館高校  
3年  
滝口 宗大さん

## 私たちが過ごす都留市について思うこと

都留市には本校のほか、山梨県立産業技術短期大学  
校都留キャンパス、都留文科大学、健康科学大学などの  
教育機関が多くあり、教育環境がとて充実している県  
内有数の街だと思います。また、様々な分野の企業が集  
中しているだけでなく、都心へのアクセスが良いことから  
東京方面への通勤・通学者も多く、学びや労働の機会が  
豊富に与えられている立地だと思います。

東京まで約1時間半という距離感や、自然が豊かで住  
みやすく、水もおいしいこの環境で過ごせることに日々あ  
りがたみを感じています。

新型コロナウイルスの影響もあり、大名行列をはじめと  
する様々な行事が縮小されていましたが、今後、コロナ禍  
前のあの活気が戻ることを大いに期待しています。



山梨県立都留興譲館高校  
3年  
小幡 真央さん

## 都留市について感じていること

都留市は学生達との距離が近い町だと私は思います。

学校の周辺には若者が遊ぶ場所がたくさんあるだけで  
なく、私が通う高校の近くには複数の大学があり、本校と  
学習支援などの交流が行われています。大学とはどのよう  
なところかを直接的に感じることが出来るとともに、おの  
ずから大学に対する意識も高まってきます。

一方、都留市は水かけ菜の栽培が有名ですが、地域の  
特徴を生かした特産品作りにも大きな魅力を感じていま  
す。そして、歴史ある街並みの中で地域の方々を中心にと  
り行われている八朔祭りには、郡内や県内の方々のみなら  
ず、全国各地や海外からも多くの観光客が訪れます。こ  
のような都留市の魅力を私も何らかの形で発信していけ  
たらと思っています。

### ●表紙の説明

都留市がアメリカ合衆国のヘンダーソンビル市と姉妹都市締結を  
してから今年で40年。この間、公式訪問団や姉妹校での取り組み、ち  
びっこ海外使節団など、たくさんの市民の皆さんとともに交流を深め  
てきました。

40周年記念式典は、7月7日に田原交流センター（nicot）でウェブ  
会議システムを活用して行われ、これまでの振り返りとこれからの交  
流活動について提案がされました。



議会だより編集委員会

議会だより編集委員会  
委員長 日向 美徳  
副委員長 小林 健太  
委員 国田 正己  
委員 小澤 眞  
委員 志村 武彦

編集委員 国田 正己  
で、市民の皆様のご理解  
とご協力をよろしくお願  
いいたします。

たいと考えておりますの  
で、今後の議会活動を進めてまいり  
め、より一層皆様に寄り添う姿勢  
票となり止めたが、このことを真  
市政施行69年が経つ中で初の無投  
市議会議員選挙が行われました。  
さて、今年は4年に一度の都留

め尽力して参ります。  
議会は二元代表制のもと、チエツ  
ク機能を果たすとともに、政策提  
言などを行い、市民生活を守るた  
安心して暮らすことができるよう  
も早くかつての日常を取り戻し、  
したことで、市民の皆様が少して  
5月に法的な位置付けがら類に移  
ようにできない状況が続きました。  
会をはじめとする議会活動が思  
入感染症の影響により、議会報告  
ここ数年来、新型コロナウイルス

## 次期定例会及び請願提出について

### 9月定例会日程（予定）

- 開 会 9月 7日(木)
- 代表質問 9月19日(火)
- 一般質問 9月20日(水)
- 閉 会 9月29日(金)

### 請願提出締切日（予定）●9月4日（月）

※定例会日程は、決定次第、市ホームページにて  
お知らせいたします。

